



雪国で  
生まれた  
伝統

# 塩沢織の今

2019.4.28|日|-4.30|火・祝| 会場:魚沼の里八蔵資料館  
午前10時 - 午後5時 入場無料

| 簡単きもの着付け体験 | 塩沢の着物展示 | 洋装に合う絹小物販売

南魚沼市塩沢地域の織物の歴史は1200有余年。大切な家族の為に織る麻の着物から始まりました。国の重要無形文化財である『越後上布』の技術を応用した絹織物が誕生し『塩沢紬』と『本塩沢』が伝統的工芸品に指定されています。一反の着物が出来るまでには根気のいる手作業が繰り返され、幾度もの冬を乗り越えてきた雪国気質で今もなお受け継がれている塩沢の織物。今回、塩沢の織元「やまだ織」様のご協力により、塩沢の着物に触れる機会を計画いたしました。わずか5分で着物姿になれる「簡単きもの」、箆筒に眠っている着物を生き返らせる「鎌倉仕立て」など、着物の概念が変わるかもしれない3日間です。是非この機会に体感ください。

問い合わせ: つつみや八蔵 南魚沼市長森 426-1 TEL.025-775-2975 [www.uonuma-no-sato.jp](http://www.uonuma-no-sato.jp) 協力: 本場塩沢やまだ織